

こちらは令和5年11月1日～11月30日の1か月間、小野田地区在住の18歳以上の方を対象に行いました住民アンケートの結果です。令和6年2月に公表しましたが、今回【問11】の自由記述についてまとめたものを、再度掲載いたします。

【問11】小野田地区をよりよいものにするために、やってみたいことや取り組んでほしいこと(自由記述 主なもの)

(【問4】その他、【問5】その他 の自由記述を含む) ※同様の内容はまとめています。

日常生活で困っていること・不安に感じていること、小野田地区の課題	やってみたいことや取り組んでほしいこと
<p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道や車道のでこぼこしている箇所(樹木の根など)があり危険 ・溝蓋がない所があって危険 ・歩道に落葉が多い、道路や歩道の街路樹や雑草の繁茂 ・野焼きに困っている ・ゴミ出しのマナーが悪い、ポイ捨て ・地域の溝掃除など高齢化で困っている ・ネコのフン害、飼い犬のしつけが悪い、カラス等の野性動物の増加 ・下水道が整備されていない所がある ・空き家の増加、空き家の樹木の管理不足 ・公園などの整備不足 	<p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦 ・道路や歩道、街路樹や溝蓋等の要望への対応 ・ボランティアや有料による清掃、剪定、草刈り活動 ・空き家管理、空き家のリニューアル ・ゴミ拾いイベント、ゴミ拾いボランティア ・リサイクルサイトの運営、リサイクルの啓発 ・花いっぱい運動の推進 ・野焼き被害の周知 ・有帆川の環境保全、環境美化活動 ・ペットの飼育方法やゴミの分別等の啓発活動や講座
<p>【防犯防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街灯がない所があり夜の通行が怖い ・車道が狭く交通量も多いので歩行者に危険、救急車両が入れない狭い道がある ・車や自転車の交通マナーが悪い人がいる(スピード違反、路上駐車、無断駐車、スマホ運転など) ・道路の白線や横断歩道の線が消えかかっている ・避難場所が遠い(特に小野田中学校への避難) ・河川の増水による冠水や浸水が不安 ・歩行者の道路の急な横断 ・見守り隊(にこにこ隊)の高齢化やボランティア減少 	<p>【防犯防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学時の見守り組織の見直し、拡充 ・街灯、道路標識や標示の要望への対応 ・避難場所の見直し、看板等による避難経路の周知 ・防災ラジオの周知 ・警察のパトロールや市の点検などの強化 ・交通マナー向上の啓発 ・道路の防犯カメラの設置
<p>【交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭り等の運営側が高齢化し、担い手不足 ・祭りやイベントなど行事や参加者の減少 ・世代間交流や若い世代の交流の場が少ない ・近所同士、自治会内の付き合いが減ってきている ・世帯数が少ない自治会の他との交流不足 ・イベント情報が回ってこない、遅い 	<p>【交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動の奨励 ・祭りや花火大会などの開催、各協議会での集客への検討 ・イベント等の担い手育成、中学生等の参画 ・大学生や企業等との連携 ・地域の自然や名所を生かしたウォーキングや歴史探訪等開催 ・世代間交流のイベント ・自治会内の交流活動、他自治会との交流 ・おのサンサッカーパークと合同の地域活性化 ・東沖緑地公園の有効活用、イベント ・ラジオ体操やスポーツ体験 ・地元銘菓の復活 ・外国の人との交流 ・交流施設や娯楽施設、飲食店等の誘致
<p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の便が悪く、免許返納後への不安 ・買い物や通院、ゴミ出し、投票など移動に不便 ・人口減少、核家族化、高齢化が進み、高齢者が一人暮らしに不安 ・中心街は大型店舗が集まっていて便利だが、周辺部は店が少なく買い物や飲食に困る ・介護疲れ ・高齢による健康面への不安 	<p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低額の小型バスや乗り合いタクシー等の運行、公共交通機関の本数の見直し ・高齢者の買い物やゴミ出し等の支援 ・自治会館等での高齢者サロン、健康教室や交流イベント ・子供や若い世代と高齢者のふれあい ・定年後の職業斡旋
<p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の数が年々減ってきている ・幼児や児童の遊び場が少ない ・子供会の減少で子供同士の関わりが少ない ・児童館がなくなり子供の居場所づくりに課題 ・保護者同士の交流の場が少ない 	<p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子体験教室、子供教室 ・子供の居場所作りの拡大 ・公園や広場の環境整備 ・子供の参加できるイベント(スポーツ等) ・保護者支援、学生への金銭面での支援 ・子ども達がふるさとへの愛着がもてる取組